

沖繩工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	科学技術英語
科目基礎情報					
科目番号	5017		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	情報通信システム工学科		対象学年	5	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	オンラインジャーナル、英和辞典・和英辞典・英英辞典など。				
担当教員	山田 親稔				
到達目標					
科学技術分野に関連する記事、論文、図書等を、英語を通して学ぶことにより、専門分野における英語能力の育成を図る。プレゼンテーションと討論を英語で行う能力を高める。					
【Ⅲ-B】英語分野では、相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、自分や身近なことについて、ある程度の的確さ、流暢さ、即応性をもって理解したり伝えたりする初歩的な英語運用能力を養うことを目標とする。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベル (優)		標準的な到達レベル (良)		最低限必要な到達レベル (可)
英語で書かれた専門分野に関する論文やマニュアルなどばかりでなく、時事問題や一般常識・教養を扱う文章を、正確に理解できる。	専門分野に関する論文やマニュアルなどを、辞書を用いないで正確に理解できる。未習の構文や単語などは既習事項から推測して読める。		専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を、辞書を用いて理解できる。		専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を、辞書を用いて断片的に理解できる。
英語で話された専門分野に関する事項ばかりでなく、時事問題や一般常識・教養を問われる事項を正確に聞き取ることができる。	ナチュラルスピードで話される専門分野に関する内容について、正しく理解できる。質疑応答時に予想外の時効が話されても正しく聞き取ることができる。		専門分野に関する内容について、はっきりとした発音で話されれば理解できる。		専門分野に関する内容について、はっきりとした発音で何度か話されれば断片的に理解できる。
専門分野に関する事項ばかりでなく、時事問題や一般常識・教養を反映する事項を英語で正確に話すことができる。	専門分野に関して、自然な英語でプレゼンテーションやスピーチを行い、内容に関してやり取りをすることができる。		専門分野に関して、平易な英語でプレゼンテーションやスピーチを行うことができる。		専門分野に関して、時々つかえながら英語でプレゼンテーションやスピーチを行うことができる。
専門分野に関する事項ばかりでなく、時事問題や一般常識・教養を反映する事項を英語で正確に書くことができる。	専門分野に関するプレゼンテーションやスピーチ用の英文原稿や英文資料を、自然な英語で書くことができる。また、書いたものに説得力がある。		専門分野に関するプレゼンテーションやスピーチ用の英文原稿や英文資料を、基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。		専門分野に関するプレゼンテーションやスピーチ用の英文原稿や英文資料を、時折不適切な表現を交えながらも書くことができる。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	演習課題 (中間・期末) で評価する。合計の60%以上を合格とする。				
授業の進め方・方法	各授業は、専門分野に関する論文等を講読し、概要をまとめて発表する。卒業研究等で取り組むあるいは関心のある分野について英語によるプレゼンテーションと討論を行う。				
注意点	(各科目個別記述) ・この科目の主たる関連科目は、科学技術英語 (3、4年) である。 (モデルコアカリキュラム) ・対応するモデルコアカリキュラム(MCC)の学習到達目標、学習内容およびその到達目標を【】内の記号・番号で示す。 (航空技術者プログラム) ・【航】は航空技術者プログラムの対応項目であることを意味する。 (学位審査基準の要件による分類・適用) 科目区分：【関連科目】 工学および周辺技術等に関する科目				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	ガイダンス、教材紹介、概論	
		2週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習	
		3週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習	
		4週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習	
		5週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習	
		6週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習	
		7週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習	
		8週	前期中間プレゼンテーション (行事予定で変更可)	中間まとめ	
	2ndQ	9週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習	

	10週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習
	11週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習
	12週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習
	13週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習
	14週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習
	15週	英文演習	科学技術関連英文の読解、演習
	16週	前期期末プレゼンテーション	期末試験まとめ

評価割合

	プレゼンテーション	相互評価	合計
総合評価割合	90	10	100
基礎的理解	40	0	40
応用力（実践・専門・融合）	30	0	30
社会性（プレゼン・コミュニケーション・PBL）	20	10	30
主体的・継続的学修意欲	0	0	0